

紀宮さま婚約内定



〒030-0180
青森市第二問屋町3丁目1番99号
東奥日報社
電話 017-739-1111
(C)東奥日報社 2004

インターネット
号外

ご購入のお問い合わせは
東奥日報社販売局



0120-146-5939

ヨム

コウドクサンキュー

24時間受付

都職員の黒田慶樹さんと

天皇家の長女紀宮(のりのみや)さま(35)が東京都職員黒田慶樹(くろだ・よし

き)さん(39)と婚約されること、十四日まで内定した。天皇、皇后両陛下が既に

了承、皇室会議を経て正式決定される。来年春にも挙式の予定。結婚により紀宮さまは

皇籍を離れる。

関係者によると、婚約は今月初めに発表される予定だったが、度重なる台風被害や新潟県中越地震の被災者に配慮し、延期されていたという。

黒田さんは一九八八年学習院大卒で、秋篠宮さまと同級。秋篠宮さまが主宰し、紀宮さまも所属していたサークル「自然文化研究会」の仲間で、卒業後もご夫妻と親交が続いていた。

紀宮さまは六九年四月、天皇家の長女として誕生し、九二年三月に学習院大文学部国文学科を卒業。学生時代から野鳥の研究に打ち込み、山階鳥類研究所(千葉県我孫子市)に非常勤研究員として勤務して論文を執筆。一方で盲導犬の育成など福祉関係の公務にも熱心に取り組んできた。

九五年にブラジル、九六年には東欧二カ国、九七年にフランス、九九年にはペルー、ボリビア、二〇〇三年にはウルグアイ、ホンジュラスを訪れるなど、国際親善にも努めている。

女性皇族が結婚で皇籍を離れるのは、八三年十月の三笠宮さまの二女、千容子(まさこ)さん以来。天皇の直系皇族では六〇年、昭和天皇の五女、島津貴子(しまづ・たかこ)さん以来。



紀宮さま(2003年11月6日、代表撮影)